

第4回広域観光連携専門委員会 会議録

日時：平成30年2月15日

14:00～

会場：糸魚川市役所 203・204 会議室

1、開会挨拶

〈糸魚川市観光協会〉

2、報告

(1) 大糸線キハ52限定ストラッププレゼントキャンペーンについて

〈事務局〉

＝資料に基づき説明＝

- ・8月16日～11月30日までの約3か月半実施したが、すべての交換には至らなかった。
- ・原因としては、範囲が糸魚川―白馬―大町と広く全駅を回るというハードルが高かったのと、夏休み期間を網羅していなく閑散期だったため集客が伸びなかったことと考えられる。
- ・アンケートの結果からは満足だったという声が多かったので次のキャンペーンに繋がるのではないか。
- ・“こんな企画があったら良いなと思う事”に寄せられた意見を参考に、次回のキャンペーン内容を考えていきたい。

〈事務局〉

- ・ストラップが余った状況だが、今後どのように活用していけばいいか皆様からご意見があればいただきたい。
- ・各市町村で行っている大糸線でのイベント等のノベルティとして配布する、次年度の大糸線のスタンプラリー等でこのストラップを使う、などいったことが考えられるか。

〈委員〉

この件はお持ち帰りいただいて、もし意見がありましたら皆様の方から随時事務局へご連絡をお願いしたい。

〈委員〉

ストラップキャンペーンを2年続けているが、大糸線の利用促進にどれだけ起用したかというデータはあるのか？

〈事務局〉

JRから結果等は特にいただいている。キャンペーンによる利用人数が増加したなど、はっきりとした人数を求めるのは難しいのかと思う。今後ともJRに話をしていきたい。

〈委員〉

このイベントがJRに評価されているのかどうか分からない。約1300個出ているという事は約1300人が利用しているという事。このことに対してJRからの評価が無いと、自分たちだけの活動となってしまう。それはもったいない。

〈委員〉

JRに確認し、事務局でまとめてほしい。

3、審議事項

(1) 平成29年度決算(案)について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

(2) 平成30年度事業計画、予算(案)について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

◇平成29年度訪日プロモーション地方連携事業について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

- ・台湾国際旅行博覧会の際にサイクルショップの訪問を実施。台湾で人気のアニメを使ったサイクルポスターを作り、サイクルショップに配布した。
- ・映像制作ということでYouTubeを用いて各市町村のサイクル動画を制作。1分半～2分半ほどのもので、すでに各市町村にURLは送らせてもらっている。随時HPなどに使ってもらいたい。
- ・メディアの招請については4月と7月に実施。4月は日本海エリアの朝日町、糸魚川市、上越市の桜と海鮮、伝統文化というテーマを持って旅行会社を招請。すでに高田の観桜会など桜をテーマにした旅行商品を台湾で作っているという話を聞いている。
- ・パワーブロガーであるサイクリストを招請し、SNSで発信していただいた際、7月の北アルプス山麓グランfondでは46054個、10月のグランfond糸魚川では27854個の“いいね”を獲得することが出来たので、相当数の方に情報を発信することが出来たのではないかと。
- ・物見遊山的な観光ではなく、着地型、体験型、その地域の方の交流ができる観光プランがこれから受けていくと思う。

◇鉄道魅力発信事業について

〈事務局〉

＝資料に基づき説明＝

- ・昨年度と今年度、大糸線を対象としたスタンプラリーを実施していたが、大糸線だけでなくえちごトキメキ鉄道等でも実施してほしい、という要望をいただいた。当初 2年目、3年目にはえちごトキメキ鉄道、あいの風とやま鉄道さんを対象に、という話もあったので、今回（資料9ページ）計画にした。
- ・スタンプの設置駅は直江津・糸魚川・泊。直江津駅と泊駅（あいの風）から協力していただけたというお返事があったので、30年度はこの3駅の実施を予定している。

〈えちごトキメキ鉄道〉

- ・30年度のスタンプラリーを日本海ひすいラインで実施したいというお話をいただき、スタンプラリー用プレゼントの相談を受けた。
- ・グッズやノベルティ等の商品企画もやっているなので、どういうものを作ったらいいのか事務局に提案している。この場をお借りして皆さんにもご提案させていただき、ご意見を伺いたい。

＝資料「スタンプラリー景品ご提案書」に基づき説明＝

- ・1回目2回目が同じ型。両方参加された方は同じような型で揃えたいのではないかと、こちらからは今までと同じようなフィギュア型ストラップを提案させていただく。
- ・3Dグラフィックという立体的な車両デザインがある。来年度から弊社のグッズを制作する際に使用する予定の素材。これを今回のストラップ景品（フィギュア）として提供したいと思っている。駅名は直江津、糸魚川、泊の3駅で数は1000個。
- ・資料にストラップ以外の商品イメージが掲載されている。他に案があれば伺いたい。

◇二次交通について

〈事務局〉

＝資料に基づき説明＝

- ・来年度のサイクルトレインに関して、8月ごろまで車両整備に入るため運行ができない。その分カーゴ&トラックは継続してやっていかなければならない。
- ・糸魚川と越中宮崎の間にもカーゴ&トラックを運行させたいと考えている。運行業者に確認をしたところ、運行は可能だという返事をいただいた。ただ、前回のように予約が3日前というのは難しいということで、おそらく変更になるだろう。

〈委員〉

- ・お客様が泊駅へストラップを取りに来られた場合に、駅のほうでどのように対応してくれるかが不安。直江津と糸魚川に少し多い量をお渡ししてもいい気がする。

〈委員〉

サンプル等が出来上がったら メールなどで写真をお送りし、確認作業を進めていきたい。

〈委員〉

平成 30 年度のサイクルトレインについて、トキめき鉄道さん側でなにか方向性等あるのか。

〈えちごトキめき鉄道〉

そもそも車両が少ない。そして今は数年に 1 回の検査期間（約 1 年かかる）に入っている。そのため予備の車両が次年度の冬あたりまで無く、今はイベント列車もできない状況。次年度冬まで予備車両が無いので、申し訳ないがこの 1 年間は難しい。

（3）今後のスケジュールについて

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

4、その他

〈事務局〉

日本旅行より、日本観光物産博に是非北アルプス広域連携会議のほうで出展しないかと案内をいただいた。（資料を回す）

〈委員〉

物産博を通じて観光PRをしていくのも大事だと思う。ただ、物産展が開催される 6 月あたりは白馬、小谷、大町に物産が無い。

〈事務局〉

- ・観光協会や商工会議所など、各団体で参加したらどうかという意見があれば、事務局の方にご連絡いただきたい。
- ・連携会議のあり方や負担金、今後の事業など、5 年間やってきて課題が見えてきている。個人の意見でも団体の意見でも良いので、連携会議を引き続き継続して盛り上げていくための課題や、どういったことが必要なのかなど、遠慮なくご意見を賜りたい。

5、閉会挨拶

〈糸魚川市観光協会〉

（ 15 : 32 終了 ）